

第7回技術士制度・試験講習会実施報告

技術士資格取得を目指す受験生を対象として「第7回技術士制度・試験講習会」を開催した。昨年に引き続き40名と非常に多くの受講者に参加いただいた。閉会後の個別質問・相談コーナーも大勢の方が参加し熱心に受講して頂いた。開催にあたりご協力頂いた講師18名をはじめ関係皆様に感謝申し上げるとともに、当日の概要を以下の通り報告する。

日時：平成29年2月18日（土）13：30～17：30
場所：一般社団法人 原子力安全推進協会 第1～3会議室 三田ベルジュビル13階
主催：日本原子力学会、共催：日本保健物理学会
参加受講者：40名

講習内容（総合司会：芳中一行氏）

(1) 講習会開催にあたって

講習会の開催にあたり、主催の日本原子力学会を代表し、教育委員会技術者教育小委員会 浜崎 学委員長から、共催の日本保健物理学会を代表し、「技術士資格取得の勧め、保健物理学会における技術士制度への期待」として中田よしみ様からそれぞれ技術士になることに期待する旨のご挨拶を頂いた。



写真1 講習会開催挨拶(浜崎委員長)

(2) 技術士制度・試験の紹介：井上賢紀氏

井上氏から技術士法を踏まえた技術士制度と技術士試験の仕組み全体を説明いただくとともにご自身の体験に基づいた勉強法や今後の動向を紹介された。



写真2 講習会状況

(3) 技術士試験への心構え・体験談

①試験受験申込書、業務経歴書[証明書]、口頭試験の心構え・体験談：中村晃氏

中村氏からは、申込書の記載について、口頭試験との関係を含め業務経歴書の具体的な記入例と留意事項を説明いただき、最後の口頭試験に対する必要な準備まで経験等を紹介された。

②択一試験への心構え・体験談：竹内知輝氏

竹内氏からは、1次試験、2次試験の択一試験の概要及び分析事例を紹介いただき、その対策について経験と心構えを紹介された。

③記述試験への心構え・体験談：菊澤信宏氏

菊澤氏からは、ご自身が受験された経験から具体的な勉強方法（情報収集、文章の記載方法）や参考書籍、解答作成のプロセスについて説明いただいた。



写真3 各講師に対する全体質問

(4) 試験の傾向と対策：齊藤勇氏

齊藤氏からは、過去問題から出題傾向を分析し選択科目ごとの傾向について説明いただいた。また技術士として求められていることをご自身の経験から紹介された。

(5) 全体質問：（各講師）

受講生から、自分の解答レベルを把握する方法や、専門外部分の対応方法、試験対策の取り組み方など質疑があり、各講師が回答した。

(6) 閉会挨拶：溝口真樹氏

技術士を代表して本講習会の有効活用と参加者へのエール送り、閉会の挨拶および閉会後の相談コーナーの説明を行った。

(7) 個別質問、相談コーナー

各講義者に加え、中田 よしみ氏、河野 繁宏氏、松井 哲也氏、天田 佳孝氏、川上 尚志氏、溝口真樹氏、乗物丈巳氏が担当した。多くの受講者が参加し活発な講義となった。概要質問および一次試験・若年層向けと選択科目（設計・建設、運転・保守、核燃料サイクル、放射線利用、放射線防護）ごとにブースに分かれ、個別の質疑応答を行った。個人的な相談に対応できるため、大勢の受講者が利用し終了時間を延長して熱心な質疑応答が続いた。各ブースで出された主な質問は以下の通りである。

- ・ 業務経歴と受講資格、経歴書の記載方法について
- ・ 勉強時間や方法について
- ・ 設計および建設の出題範囲について
- ・ 今後選択科目が統合された場合の変化について
- ・ 選択科目の選別方法について
- ・ 業務経歴に記載する業務の選び方
- ・ キーワードの抽出方法
- ・ 参考書
- ・ 過去問題対策
- ・ 原稿用紙の使い方
- ・ 口頭試験の質疑事項
- ・ 専門外の分野における勉強方法について
- ・ 試験の合否レベル
- ・ 二次試験の会場

(8) 謝辞

会場を提供していただいた原子力安全推進協会様をはじめボランティアでご協力いただいた各技術士の皆様方に御礼申し上げます。

以上



写真4 閉会挨拶（溝口氏）



写真5 相談コーナー